

看護師の日々のケアの様子や看護の教育に関する研修内容についてお伝えします。

カルガモの家に入所している子ども達は、解剖学的、生理学的基盤が弱く、わずかな環境の変化でも状態が変動します。また、感染症等起こすと重症化しやすく、日々の変化を見逃さず観察することが大切です。そのために、私たち看護師は、バイタルサイン、身体の緊張や弛緩、表情など、一人ひとりの特性や平常時の状態について把握することを心がけています。



日々のケアとして、各勤務帯でのバイタルサインチェック、一般的な日常生活介助、人工呼吸管理や経管栄養の管理、排痰ケアを主に行っています。入所児のほとんどは呼吸器を装着しており、排痰ケアは非常に重要です。吸入・吸引、体位変換、スクイーピング等を日常的に実施します。体位変換は、左右に向ける以外に腹臥位も行います。腹臥位は、長期臥床のため、背部に貯留しやすい痰も重力により移動させ、身体の緊張も緩和されます。



子ども達の生活がより安定し充実したものとなるよう、医師、療育員、リハビリスタッフ等、多職種連携を大切にしています。それぞれの知識や発見を日々情報共有しながら業務にあたっています。また、個々でのスキルアップに向けて、看護師免許以外の資格を取得しているスタッフに研修を依頼し開催しています。

これからも子ども達の幸せのため、頑張っていきたいと思っています。

月	看護師対象の研修会
5	PEARS 小児フィジカルアセスメント
6	小児 BLS
7	技術練習会①:12 誘導検査 痙攣について
8	技術練習会②:膀胱留置カテーテル 事例検討会
9	重心看護①:用手換気について
10	小児 BLS
11	技術練習会③:IV・輸液管理・CV・アンプル 循環器について
12	人工呼吸器:応用編モニター管理について 技術練習会④
1	技術練習会⑤ 重心看護②
2	小児 BLS 事例検討会

毎年、年度に合わせた研修会や、ここでは実施する機会の少ない看護技術の練習も、スキルアップのために組み込んでいます。

ラダー取得や IV ナース取得のために、研修会以外にも日々活動しています。また、医師や ME, 看護師免許以外の資格を習得しているスタッフに講義の依頼をして力を発揮してもらっています。

